

科目名	文化人類学	開講時期	1年後期	単位数(時間数)	1単位(15時間)
講師名	服部 慶亘	方法	講義	評価	筆記試験 または レポート
ねらい	<p>1. 社会における多様な文化や価値観を理解し、看護の対象となる人間を幅広く捉える。</p> <p>2. 他民族の生活様式や風俗などを知り、国際社会における日本文化を理解する。</p>				
内容	<p>第1回 文化(culture)とは何か？ 講義ガイダンスを含め、「文化」(カルチュア)の意味・機能について解説する。</p> <p>第2回 文化(culture)とは何か？ 社会・文化現象のとらえ方と問題点について解説する。</p> <p>第3回 文化(culture)とは何か？ 社会・文化現象をとらえる際に必要とされる技術・手続きについて考える。</p> <p>第4回 国際化と文化変容 異文化と接触する際の人間や社会の反応について考える。</p> <p>第5回 国際化と文化変容 グローバルな現象とローカルな現象について、比較を行う。</p> <p>第6回 日本(人)と文化 日本(人)的な行動様式について考える。</p> <p>第7回 日本(人)と文化 日本(人)的な思考様式について考え、あわせてこれまでの講義の総括をする。</p> <p style="text-align: right;">毎時間、講義内でシミュレーションを実施する予定</p>				
教科書	服部慶亘:補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学,人間の科学社,2004.				
参考文献	適宜、プリントを配布する。				